道徳だより 6

５／２５（火）

「清作のおてつだい」の学習から

「『家族を思う心』を大切にしながら，家族のために自分のために，自分のできることはどのようなことがあるか。」について考える授業を行いました。

子どもたちは、家族のことを思い、自分にできることを一生懸命頑張ろうとする主人公の気持ちを話し合うことを通して、家族のためにできることについて考えました。また、「お手伝いをして家族の役に立ちたい」「家族を笑顔にしたい、幸せにしたい。」という思いに共感していました。

家族のために「自分にできること」として、お手伝いをする以外に、「勉強を頑張る」「夢に向かって努力する」「家族や周りの人を笑顔やしあわせにする」ことがあると考えを深めていました。

子どもたちの振り返りより…

友だちの考えを聞いて、わたしもおてつだいをしたいなあと思いました。家族のために、できることをしたいなあと思いました。

今日のべんきょうでおてつだいをもっとしたくなったし、家族のためにできることをさがしてやってみたいと思った。

家族を思う心を考えることから、一歩ずつすすんでゆめをかなえてすてきなみらいを手にすることができるようにしたいです。そのためにべんきょうをがんばりたいです。

清作のおてつだいをよんだら、自分でもできなかったことができるような気がした。家族やまわりの人を大切にできるようなきがした。